# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

特開平6-190049

(43)公開日 平成6年(1994)7月12日

(51)Int.Cl.5	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示個所
A 6 IM 25/00				
		905Z-4C	A 6 1 M 25/00	410 F

# 審査請求 未請求 請求項の数 2(全 4 頁)

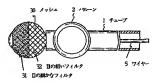
(21)出願番号	特顯平4-237565	(71)出願人 592190763 デュアー。エドワード。イーン	r.
(22)出顯日	平成 4年(1992) 7月22日	兵庫県西宮市甲陽園目神山町31 (72)発明者 デュアー。エドワード。イーン 兵庫県西宮市甲陽園目神山町31	番2号 ド

(54)【発明の名称】 血栓除去カテーテル

(57)【要約】

【目的】パルーンと血管内壁との間から漏出した血栓片 を捕集して体外に排出する。

【構成】パルーンカテーテルに膨張可能フィルタを追加 してバルーン周辺から漏出した血栓片を捕集して体外に 排出する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 フレキシブルなチューブと、該チューブ の先鋒部付近の外面に設けられた膨張収縮自在なバルー ンとよりなるバルーンカテーテルにおいて、該チューブ の内部に収容可能な自己膨張性フィルタが設けられ、該 フィルタの先端部は、該チューブの内径と同じ最大直径 の外方に向かう半球状部材と接続し、該フィルタの後端 部は該チュープに内挿されたフレキシブルなワイヤーと 接続し、該フィルタは先端部に向かって凸状となった目 の細かなフィルタと、数目の細かなフィルタの基礎の最 10 大径部と接続する目の組いフィルタとよりなり、該チュ ブを差徴とした数ワイヤーの前進により、数自己能張 性フィルタが該チューブの先端部から押し出されて膨張 1.. 血管内臓と当接することを特徴とする血栓除去カテ ーテル。

【請求項2】 該自己膨張性のフィルタが球状の目の粗 い弾性メッシュをベースとし、 該メッシュの故半部が月 の細かなフィルタ材料により充填され、該メッシュの後 半部自体が該目の粗いフィルタであることを特徴とする 請求項1記載の血検除去カテーテル。

【発明の詳細な説明】

[0 0 0 1 ]

【産業上の利用分野】本発明は血栓除去カテーテルに関 する。群しくは、血管内に挿入し、バルーンを膨張させ てからチューブを後退させて血栓を体外に排出するのに 使用されるバルーンカテーテルの改良に関するものであ り、該チューブの後退時に該パルーンの周辺から血流方 向に漏出する血栓片を捕集して体外に排出する血栓除去 カテーテルに関する。

[0002]

【従来の技術】従来のパルーンカテーテルは内壁に血栓 が付着した血管内に挿入してからバルーンを膨張させ、 血管内陸と当接させた状態で設カテーテルを引き出すこ とにより血栓を除去していた。

[0003]

【祭明が解決しようとする課題】上記のパルーンカテー テルによる血栓除去に際して、少量の血栓片が膨張した パルーンの周辺から湯出して血管内の下流方向に流れる ことがあった。特に静脈からの血栓除去時に少量であっ ても剝離した血栓片が血管の下流方向に流れると、心臓 40 を経て肺動脈塞栓を生じる危険性があり、場合によって 患者が死亡することがあった。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するた めに、本発明の血栓除去カテーテルはフレキシブルなチ ューブと、該チューブの先端部付近の外面に設けられた 膨張収縮自在なバルーンとよりなるパルーンカテーテル において、数チューブの内部に収容可能な自己膨張性フ イルタが設けられる。該フィルタの先端部は該チューブ の内径と同じ最大直径の外方に向かう半球状部材と接続 50 数目の観かなフィルタ32の基端部の最大径部と接続す

し、該フィルタの後端部は該チューブに内挿されたフレ キシブルなワイヤーと接続する。該フィルタは先端部に 向かって凸状となった目の細かなフィルタと、該目の細 かなフィルタの基端の最大径部と接続する目の粗いフィ ルタとよりなる。該チューブを基準とした該ワイヤーの 前進により、該自己膨張性フィルタが該チューブの先端 部から押し出されて膨張して血管内壁と当接する。

[0005]

【作用】本発明の該自己膨張性のフィルタを内挿した由 栓除去カテーテルを内壁に血栓が付着した血管内に挿入 してバルーンを膨張させてからワイヤー前進させて該自 己態研性フィルタを該バルーンカテーテルの前端から離 脱させるか、あるいは黥自己膨張性フィルタを離脱させ てから骸パルーンを膨張させると、骸パルーンと該自己 膨張性フィルタが該血管の内壁に当接する。該バルーン と、該自己膨張性フィルタが該血管の内壁に当接した状 族で本発明の血栓除去カテーテルを後退させると血栓は 該パルーンによって体外に除去され、繋パルーンから湯 出した少量の血栓片は該目の組いフィルタを通過して該 20 日の細かなフィルタによって補無されて体外に排出され る。あるいは、血管の状態に応じて自己膨張性フィルタ を血管内壁に当接させた状態で習慣して、該チューブの みを後退させると血管内壁に付着している血栓が該バル ーンによって体外に除去される。該血栓除去時に該バル ーンと血管内壁との間から瀟出して下流方向に流れた血 栓片は該目の粗いフィルタを通過して該目の粗いフィル タによって捕捉される。該バルーンによって血栓が体外 に除去されたら、数パルーンを収縮させてから数チュー プを前進させて該フィルタと当接させ、該ワイヤーを引 30 っ張って該フィルタを該チュープ内に収容し、該チュー プを体外に取り出すと、数フィルタによって捕捉された 血栓片も除去される。

[0006]

【実施例】以下、本発明の血栓除去カテーテルの実施例 を図面を参照して説明する。第1図は該チュープ内に該 フィルタを収容し、該バルーンが収縮したた状態を示す 該血栓除去カテーテルの要部の一部切欠傾面図、第2図 は該フィルタを該チューブから前方に押し出し、該バル ーンを膨張させた状態を示す該血栓除去カテーテルの要 部の一部切欠側面図である。第1回において、該血枠除 去カテーテルは、フレキシブルなチューブ 1 と、該チュ ープの先擔部付近の外面に設けられた膨張収縮自在なバ ルーン2とよりなるバルーンカテーテルにおいて、該チ ュープ 1 の内部に収容可能な自己膨弾性フィルタ 3 が設 けられる。該フィルタ3の先端部は該チューブ1の内径 と同じ最大直径の外方に向かう半球状部材 4 と接続し、 該フィルタ3の後端部は該チューブに内様されたフレキ シブルなワイヤー5と接続する。該フィルタ3は、先輩 部に向かって凸状となった目の細かなフィルタ31と、

る日の相いフィルタ32とよりなり、鞍チューブ1を碁 進とした該ワイヤー5の前進により、該自己膨張性フィ ルタ3は骸チューブ1の先端部から押し出され、膨張し て図2に示されるように図示されない概管内壁と当接す る。該フレキシブルチューブ1は例えば一般のカテーテ ルに使用されているプラスチック製である。該膨張収縮 自在なパルーン2は例えば生体適合性に優れた天然ゴム 製であって、該チューブ1の肉厚内の図示されないルー メンを経て該チューブの基端部に設けられた図示されな いポートに連通し、該ポートからの例えば生食の注入に よって膨張可能であり、また該生食の排出によって収縮 可能である。 紋チューブ1の内径と同じ最大直径の外方 に向かう半球状部材 4 は血液適合性に優れたプラスチッ ク材料、例えばシリコーンによって構成される。該自己 膨張性のフィルタ3のペース材料は、好ましくは全体が 球状ないし楕円状になった弾性メッシュ30、例えばナ イロンメッシュによって構成される。該目の細かなフィ ルタ31は、粒メッシュ30の先端側の内面の半分に、 例えば極細の生体適合性に優れたプラスチック製ファイ バ、何えばポリエステルファイバを充填するか、あるい 20 は訪メッシュ30の前半部をポリマー溶液に浸漬し、硬 化させて診前半部にメンプレンフィルタを形成させたも のであってもよい。該目の粗いフィルタ32は該目の粗 いメッシュ30の後半部自体によって構成される。該フ レキシブルなワイヤー5は例えばステンレス鋼製であ る。本祭明の血栓除去カテーテルは第1図に示されるよ うじ数フィルタ3を数チューブ1内に収容した状態で面 管内に振入される。診挿入時に、眩半球状部材 4 は眩チ ューブ1の先端部を閉じて、血液が眩チューブ1から体 外に漏出するのを防止する。第2回は該ワイヤー5の前 30 誰によって該フィルタ3が鞍チューブ1の先端部に押し 出され、該パルーンが膨張した状態を示し、該フィルタ 3 は自己膨張性のため膨張して図示されない血管内壁と 当接し、核パルーン2は前記のとおり生食注入によって 膨陽し血管内壁と当接している。能フィルタ3の押し出 しと該バルーン2の膨張はいずれが先であってもよい。 本発明の該自己膨張性のフィルタ3を内挿した血栓除去 カテーテルを内壁に血栓が付着した血管内に挿入してバ ルーン2を膨張させてからワイヤー前進させて該自己膨

張性フィルタを診バルーンカテーテルの前端から離脱さ せるか、あるいは該自己膨張性フィルタ3を離脱させて から該バルーン2を膨張させると、該バルーン2と該自 己膨張性フィルタ3が該血管の内壁に当接する。該バル ーン2と該自己膨張性フィルタ3が該血管の内壁に当接 した状態で本発明の血栓除去カテーテルを徐々に後退さ せると血栓は該バルーン2によって体外に除去され、核 バルーン3と血管内壁との間から漏出した少量の血栓片 は黥目の粗いフィルタ32を通過して黥目の細かなフィ 10 ルタ31の最大径部と血管内陰との指動によって捕集さ れて体外に排出される。あるいは、血管内壁の状態に応 じて自己膨張性フィルタ3を血管内壁に当接させた状態 で望着して、数チューブ1を後退させると血管内際に付 着している血栓が診バルーン3によって体外に除去され る。 財産枠除去時に繋パルーン3と血管内壁との間から 漏出して下流方向に流れた血栓片は眩目の相いフィルタ 32を通過して該目の細かなフィルタ31によって捕捉 される。該バルーンによって血栓が体外に除去された ら、該パルーン3を収縮させてから該チューブ1を前進 させて該フィルタ3と当接させ、該ワイヤー5を引っ張 って該フィルタ3を該カテーテル内に収容し、該チュー プ1を体外に取り出すと、該フィルタ3によって構捉さ れた血栓片も除去される。

# [0007]

[発明の効果] 本発明の血粒除去カテーテルは上配のような構成となっているので、バルーンの周辺から滞出した血栓片を完全に排集して体外に除去することができる。

# 【図面の簡単な説明】

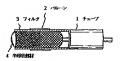
【図1】チュープ内にフィルタを収容した状態を示す血 栓除去カテーテルの要都の一部切欠側面図

【図2】フィルタをチューブから前方に押し出し、バルーンを膨張させた状態を示す血栓除去カテーテルの要都の一部切欠側面図

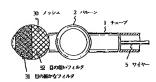
## 【符号の説明】

1はチューブ、2はバルーン、3はフィルタ、4は半球 状部材、5はワイヤー、30はメッシュ、31は目の細 かなフィルタ、32は目の粗いフィルタ。

### 







(19) Japanese Patent Office (JP) (12) Publication of Unexamined Patent Application (A) (11) Unexamined Patent Appl. No. H6-190049

				(43) Publication Date: July 12, 1994
(51) Int. Cl.5	Identification Symbol	JPO File Number	FI	Indication of Technology
A61 M 25/00		9052-4C	A 61M 25/00	410 F

# Examination Request: Not yet made/ Number of Claims: 2 (Total of 4 pages)

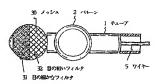
(21) Application No:	H4-237565	(71) Applicant	592190763 Dewar Edward Iindo 31-2 Megamiyarna-cho Koshien, Nishinomiya Hyogo-ken	
(22) Application Date:	July 22, 1992	(72) Inventor	Dewar Edward Iindo 31-2 Megamiyama-cho Koshien, Nishinomiya Ilyogo-ken	

# (54) [Title of the Invention] Thrombus-removing Catheter

# (57) [Abstract]

[Purpose] To catch thrombus pieces that leak out from between the balloon and the inner wall of the blood vessel and discharge them out of the body.

[Constitution] An expandable filter is added to a balloon catheter and the thrombus pieces that leak out from the area around the balloon are caught and discharged from the body.



1 = tube; 2 = balloon; 5 = wire; 30 = mesh; 31 = fine-mesh filter; 32 = course-mesh filter

[Claims] [Claim 1]

A thrombus-removing catheter comprising a balloon catheter consisting of a flexible tube and a balloon that is inflatably/deflatably provided on the outer surface near the distal end of said tube; wherein a self-expanding filter is provided that can be housed inside of said tube, the distal end of said filter is connected to a semispherical member that faces outward toward the maximum diameter, which is the same as the inner diameter of said tube, the proximal end of said filter is connected to a flexible wire that is inserted into said tube, said filter comprises a fine-mesh filter that forms a convex shape toward its distal end and a course-mesh filter that is connected to the proximal end of said fine-mesh filter at a point where the diameter is the greatest, and said self-expanding filter is pushed out from the distal end of said tube and expanded so that it comes into contact with the inner wall of the blood vessel by advancing said wire using said tube as a basis.

[Claim 2]

The thrombus-removing catheter according to Claim 1, wherein said self-expanding filter has a course-mesh that is elastic and spherical in shape as its base, the front half of said mesh is filled with fine-mesh filter material and the course-mesh filter is actually the rear half of said mesh

[Detailed Explanation of the Invention]

[0001]

[Industrial Field of Application]

The present invention pertains to a thrombus-removing catheter. More specifically, it pertains to a thrombus-removing catheter that relates to the improvement of a balloon catheter that is inserted into the blood vessel and used to discharge a thrombus outside the body by inflating the balloon and then retracting the tube, wherein the thrombus pieces that leak out from the area around said balloon in the direction in which the blood flows when said tube is retracted are caught and discharged out of the body.

[0002]

[Prior Art]

Conventional balloon catheters were first inserted into the blood vessel in which a thrombus had adhered to its inner wall and then the balloon was inflated and the thrombus was removed by pulling out said catheter while it was still touching the inner wall of the blood vessel. [0003]

[Problem to be Solved by the Invention]

When removing a thrombus by means of the aforementioned balloon catheter, a small amount of thrombus pieces would leak out from the area around the inflated balloon and flow downstream inside the blood vessel. Particularly when removing thrombus from a vein, even if a small amount of detached thrombus pieces flowed downstream inside the blood vessel, there was a risk that the pieces would reach the heart and cause a pulmonary embolism, and in certain instances, the death of the patient.

[0004]

[Means for Solving the Problem]

In order to solve the aforementioned problem, the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention provides a balloon catheter comprised of a flexible tube and an inflatable/deflatable balloon provided on the outer surface near the distal end of said tube, wherein said balloon catheter is provided with a self-expanding filter that can be housed inside of

said tube. The distal end of said filter is connected to a semispherical member that faces outward toward the maximum diameter, which is the same as the inner diameter of said tube and the proximal end of said filter is connected to a flexible wire that is inserted into said tube. Said filter comprises a fine-mesh filter that forms a convex shape toward its distal end and a course-mesh filter that is connected to the proximal end of said fine-mesh filter at a point where the diameter is the greatest. Said self-expanding filter is pushed out from the distal end of said tube and expanded so that it comes into contact with the inner wall of the blood vessel by advancing said wire forward using said tube as a basis.

[0005]

[Operation]

The thrombus-removing catheter into which is inserted the self-expanding filter pertaining to the present invention is either inserted into the blood vessel in which a thrombus has adhered to its inner wall, the balloon is inflated, the wire is then advanced and the selfexpanding filter is retracted from the distal end of the balloon catheter, or the self-expanding filter is retracted before the balloon is inflated so that the balloon and the self-expanding filter both come into contact with the inner wall of the blood vessel. If the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention is retracted with the balloon and self-expanding filter touching the inner wall of the blood vessel, the thrombus is removed to the outside of the body by the balloon, the small amount of thrombus pieces that leak out from the balloon pass through the course-mesh filter, are caught by the fine-mesh filter and are discharged from the body. Or, the self-expanding filter is placed in accordance with the state of the blood vessel and left so that it is touching the inner wall of the blood vessel and only the tube is retracted so as to discharge the thrombus that has adhered to the inner wall of the blood vessel outside of the body by means of the balloon. The thrombus pieces that leak out from between the balloon and the inner wall of the blood vessel when removing the thrombus flow downstream, pass through the course-mesh filter. and are caught by the course-mesh [typo: should be fine-mesh] filter. After the thrombus is removed outside of the body by the balloon, first, the balloon is deflated, then the tube is advanced so that it comes into contact with the filter, the wire is pulled so as to house the filter inside of the tube and when the tube is retracted outside of the body, the thrombus pieces that were caught by the filter are removed.

[0006]

[Embodiment]

Below is provided an explanation of an embodiment of the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention with reference to the drawings. Fig. 1 is a partial cutaway side view of the relevant parts of the thrombus-removing catheter with the balloon in a deflated state and the filter housed in the tube. Fig. 2 is a partial cutaway side view of the relevant parts of the thrombus-removing catheter with the balloon in the inflated state and the filter pushed out from the tube in the forward direction. In Fig. 1, the thrombus-removing catheter is provided with a balloon catheter comprised of a flexible tube 1 and an inflatable/deflatable balloon 2 provided on the outer surface near the distal end of said tube, wherein said balloon catheter is provided with a self-expanding filter 3 that can be housed inside of said tube 1. The distal end of said filter 3 is connected to a semispherical member 4 that faces outward toward the maximum diameter, which is the same as the inner diameter of said tube 1 and the proximal end of said filter 3 is connected to a flexible wire 5 that is inserted into said tube. Said filter 3 comprises a fine-mesh filter 31 that forms a convex shape toward its distal end and a course-mesh filter 32 that is connected to the proximal end of said fine-mesh filter 32 typos should be 31/1 at a point where the diameter is the

greatest. As shown in Fig. 2, said self-expanding filter 3 is pushed out from the distal end of said tube 1 and expanded so that it comes into contact with the inner wall of the blood vessel (not shown in the drawing) by advancing said wire 5 forward using said tube 1 as a basis. Flexible tube 1 is a plastic tube, for example, that is commonly used in catheters, Inflatable/deflatable balloon 2 is made of natural rubber that has superior biocompatibility, and tube 1 is inflated by injecting a saline solution, for example, from a port (not shown in the drawing) linked to the inner wall thickness of tube 1 via a lumen, also not shown in the drawing, and is also deflated by discharging the saline solution. Semispherical member 4 that faces outward toward the maximum diameter, which is the same as the inner diameter of said tube 1 is made of a plastic material that has superior blood compatibility, such as silicone. The base material for selfexpanding filter 3 should preferably be made of a nylon mesh material such as elastic mesh 30 that is entirely spherical or elliptical in shape. For fine-mesh filter 31, half of the inner surface of the distal end of mesh 30 could be filled with an ultrafine plastic fiber that has superior biocompatibility, such as polyester fiber, or the front half of mesh 30 could be soaked in polymer fluid and hardened to form a membrane filter on the front half of said mesh. Course-mesh filter 32 is actually constituted of the rear half of course mesh 30. Flexible wire 5 is made of stainless steel, or the like. As shown in Fig. 1, the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention is inserted into the blood vessel with filter 3 housed inside of tube 1. When it is inserted, semispherical member 4 closes the distal end of tube 1 to prevent blood from leaking from tube 1 to the outside of the body. Fig. 2 shows filter 3 being pushed out from the distal end of tube 1 by advancing wire 5 so as to inflate the balloon, and since filter 3 is a self-expanding filter, it expands and comes into contact with the inner wall of the blood vessel, which is not shown in the drawing, and as described above, balloon 2 is inflated by injecting a saline solution so that it also comes into contact with the inner wall of the blood vessel. Either the pushing out of filter 3 or the inflating of balloon 2 can be performed first. The thrombus-removing catheter into which is inserted the self-expanding filter pertaining to the present invention is either inserted into the blood vessel in which a thrombus has adhered to its inner wall, balloon 2 is inflated, the wire is then advanced and the self-expanding filter is retracted from the distal end of the balloon catheter, or self-expanding filter 3 is retracted before balloon 2 is inflated so that balloon 2 and self-expanding filter 3 both come into contact with the inner wall of the blood vessel. If the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention is gradually retracted with balloon 2 and self-expanding filter 3 touching the inner wall of the blood vessel. the thrombus is removed to the outside of the body by balloon 2, the small amount of thrombus pieces that leak out from between balloon 3 [typo: should be 2] and the inner wall of the blood vessel pass through course-mesh filter 32, are caught due to the sliding that takes place between the portion of fine-mesh filter 31 where the diameter is the greatest and the inner wall of the blood vessel and are discharged from the body. Or, self-expanding filter 3 is placed in accordance with the state of the blood vessel and left so that it is touching the inner wall of the blood vessel and then tube 1 is retracted so as to remove the thrombus adhered to the inner wall of the blood vessel outside of the body by means of balloon 3 [typo: should be 2]. The thrombus pieces that leak out from between balloon 3 [typo: should be 2] and the inner wall of the blood vessel when removing the thrombus, flow downstream, pass through course-mesh filter 32, and are caught by fine-mesh filter 31. After the thrombus is removed outside of the body by the balloon, first, balloon 3 /typo: should be 2] is deflated, then tube 1 is advanced so that it comes into contact with filter 3, wire 5 is pulled so as to house filter 3 inside of the catheter and when tube 1 is retracted outside of the body, the thrombus pieces that were caught by filter 3 are also

removed.

[0007]

[Effect of the Invention]

Since the thrombus-removing catheter pertaining to the present invention has the aforementioned constitution, the thrombus pieces that leak out from the area around the balloon can be completely caught and discharged from the body.

[Brief Explanation of the Drawings]

Dietex

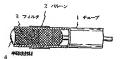
[Fig. 1]
A partial cutaway side view of the relevant parts of the thrombus-removing catheter with the filter housed inside the tube.

[Fig. 2]

A partial cutaway side view of the relevant parts of the thrombus-removing catheter with the balloon in the inflated state and the filter pushed out from the tube in the forward direction. [Explanation of the Reference Symbols]

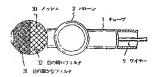
1 is the tube, 2 is the balloon, 3 is the filter, 4 is the semispherical member, 5 is the wire, 30 is the mesh, 31 is the fine-mesh filter, and 32 is the course-mesh filter.

# [FIG. 1]



I= tube; 2= balloon; 3= filter; 4= semispherical member

### [FIG. 2]



1 = tube; 2 = balloon; 5 = wire; 30 = mesh; 31 = fine-mesh filter;

32 = course-mesh filter